



茅ヶ崎徳洲会病院 健康管理センターからの お知らせです!

ホームページから市民健診などのご予約が出来るようになりました! 電話予約は大変混み合いますのでインターネット予約をお勧めいたします。



ご予約方法

茅ヶ崎徳洲会病院ホームページトップページにある下記バナーをクリックし、画面の指示にしたがって入力して下さい。スマートフォンの方は左上のQRコードからトップページにアクセス可能です。

<p>T-POINTが貯まります 人間ドック オンライン予約</p>	<p>人間ドック (健康保険組合) オンライン予約 Health screening</p>	<p>今まで通りお電話でのご予約、お問合せも受け付けております。</p> <p>健康管理センター(直通) 電話:0467-89-2555 FAX:0467-89-2556 お問い合わせ時間: 月~土 13:30~17:00(祝日を除く)</p>
<p>生活習慣病健診 (協会けんぽ) オンライン予約 Health screening</p>	<p>茅ヶ崎市市民健診 オンライン予約</p>	



平成30年10月28日(日) 里山公園まつり 秋の里山公園まつりに参加いたしました。

豊かな自然が広がる里山公園で、当日は多数の模擬店や体験コーナー、ジャンボかぼちゃ重さ当てクイズ、謎解きスタンプラリー、太極拳・健康体操など行われておりました。茅ヶ崎徳洲会病院ブースでは健康相談、血圧測定、体脂肪測定、骨密度測定、血管年齢測定を行いました。各測定とも人気がありお待たせしてしまいましたが、お待ちの方と昨秋導入した手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」のお話など色々と交流を深めることが出来ました。次回も参加し地域の方々との交流を深めていきたいです。



求人情報 当院では医療事務、メディカルクラーク、看護補助者、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、送迎運転手を募集しております。詳しくは、総務課採用担当者までご連絡ください。電話0467-58-1320(総務課直通)

編集後記



「あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。私は、昨年末に観た映画「ボヘミアン・ラプソディ」の余韻がまだ冷めていません。フレディ・マーキュリーの生き様がとても格好良く、感動しました。今年は亥年ですね。いろんなものを食べるイノシシのように、多くのことを吸収し実りある一年にしていきたいです。



ちびきんぐ
えぼしめ

えぼしめ〜る vol.12



超音波検査について

超音波検査とは

コウモリやイルカは、目で見るだけでなく、人間に聞こえない高い音を出して、返ってくる音で障害物の位置や、えさとなる魚の居場所を確認しています。

超音波検査も同様に、手元の機械から音を出して、返ってくる音を解析することにより、画像として表示し、おなかの中にある臓器の状態を見ることができ、腫瘍などの有無や、その位置を確認することができます。



体に害は

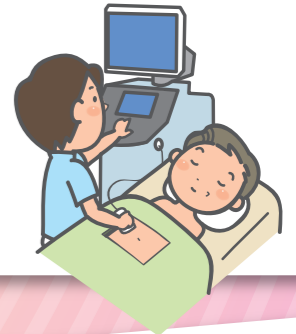
超音波検査は、音を使用して検査をしているので、体に害はないと言われています。

検査自体は、超音波が体に通りやすくするためのゼリーを塗り、プローブと言われている機械を、押し当て検査を進めていきます。その際、よく見えるよう強く押し当てることにより、痛みを感じる場合があります。



何を見ているの

心臓や血管、その他おなかの中の臓器全般を見えています。ただし、空気がある場所や硬い骨等は、超音波が表面で全部跳ね返される為、肺の中や、骨の中までは見ることはできません。



おしっこを溜める?

尿に関しては、膀胱に溜まっていることにより、周囲の腸と一緒に消化管ガス(おなら)をどかし、さらには膀胱の後ろにある前立腺や子宮・卵巣をきれいにみるようになります。

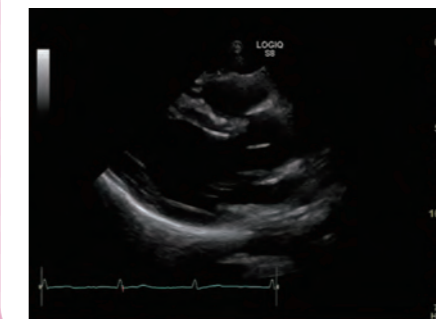
逆に言えば、尿が溜まっていないとおならによって膀胱やその後ろにある臓器が見えなくなってしまいます。

なぜ朝食抜き?

食事を摂ることにより、胆嚢の中にある消化液(胆汁)が分泌されてしまい、胆嚢が縮んで小さくなってしまふ為、胆嚢の中を見ることができなくなってしまうこと、胃の中に食べ物と空気が入り、胃の後ろにある膵臓が見えなくなってしまう為、食事は抜いてきていただいています。

心臓超音波

全身に血液を送るポンプの役割をしています。胸の真ん中からやや左下方にかけて存在しています。検査では、大きさや動き、血液の流れを見えています。弁膜症の検査では超音波検査がとても優れています。横向きに寝ていただいて、左胸部に機械を当てて検査を行います。検査時間は15~20分程度です。



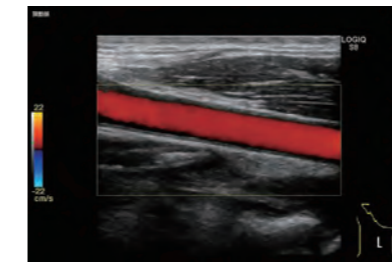
朝の薬に関して

高血圧や心臓病、その他欠かせない薬はお飲みください。

糖尿病のお薬は必ず担当医師に服用するかを確認してください。(低血糖を起こす可能性があります)基本的には担当医師の指示に従ってください。



頸動脈超音波



脳に血液を送る大きな動脈です。頸動脈は体表に近く、エコーで容易に見ることが可能です。そして動脈硬化が起こりやすい血管と言われています。頸動脈を調べることで、全身の動脈硬化の評価につながります。襟元が開いている服装であれば、そのまま検査可能です。検査時間は10分程度です。

腹部超音波

おなかの中には多数の臓器があります。それらの臓器の状態や腫瘍の有無などを、超音波で確認します。健診などでよく行われる検査です。この検査は基本食事を抜き、尿を溜めてきていただきます。おなかを出して、仰向け、横向きなど体勢を変えて検査をします。検査時間は約10~15分です。



患者様との対話を大切に、相手の立場に立った医療を心掛けていきます

医療法人徳洲会

茅ヶ崎徳洲会病院 内科副院長 **佐藤 信昭**



体に不安を感じたら、当院の内科にお越しください

患者様の中には体調が良くない時、どの診療科で診察を受けていいのか悩む方がいらっしゃるかもしれません。困った時、外科的な症状以外は、まず内科にいらしてください。私は内科を長く担当しておりますので、患者様の状態をお聞きし、適切な医療を施します。困ったことがあれば、すぐに受診をしてください。

医師になる前に経験したさまざまな職業が、今に生きる

父も内科医でしたが、私は父に反発して高校生の時はほとんど勉強せず、オートバイにのめり込んでいました。卒業後もアルバイトして海外を放浪したり、いろんな職業を経験したりしました。

さまざまな経験を重ねた後、やはり医者になろうと決意し、韓国の大学を卒業して医者になりました。医師になる前にさまざまな経験をしましたが、こうした

経験はその後の私の医師としての人生に、とても役に立ったと思っています。年齢、性別、職業も異なるたくさんの患者様と接する中で、医学以外のあの経験があったからこそ、患者様の立場やお気持ちを理解することにつながっていると感じています。

内科は外科以外のあらゆる疾病の玄関口。病気を見つける大切な診療科です

内科はとても幅が広い診療科です。いろいろな病気を見つけなければならぬ難しい面もありますが、患者様が感じる体の

不調の原因を、一つ一つ突き詰めていくと、病気の原因がわかってきます。例えば、慢性腎不全の患者様がいらしたとします。なぜ腎臓が悪いのかを調べていくと、糖尿病に行きつきます。糖尿病

の方はがんを誘発しやすく、発がんのリスクが極めて高いので、いろいろな検査が必要になります。患者様の症状の裏に隠れている病気を見つけるには、ジグソーパズルの1つだけ、つまり断片的にしか見ていないと見つけることができません。全てのピースが分らなければ、病気は見つからないのです。



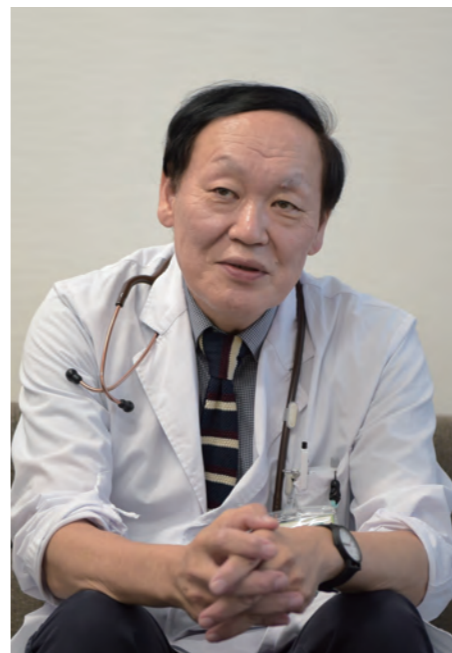
患者様と同じ目線であることを心掛け、常に対話を大切にします

医者が相手だと、患者様は遠慮してしまうことがあると思います。だから私は患者様の立場に立ち、患者様と同じ目線でお話することを心掛けています。患者様とご家族に対し、インフォームドコンセント（説明と同意）を徹底し、いつも同じ目線で、どのような治療を望むのか、じっくりお話を聞くようにしています。自分が患者さんの立場だったらどう思うのか、そういう視点を持ちながら診察をしています。簡単なことかもしれませんが、とても大切なことだと思っています。

医療講演を開いて地域住民の方に健康を保つ情報をお伝えしています

インフォームドコンセントを徹底するには、時間が必要です。診察時間だけでは足りないので、医療講演を頻繁に開いて地域の方々に病気のことや予防のためのアドバイスなどをお話しています。

私は以前、体重が90キロありましたが、糖質制限をすることで体重が約20キロ減り、体調がどんどんよくなっていきました。太っている頃の肝機能は良くありませんでしたが、やせてから正常になりました。こうした実体験があったので文献を探したり、いろいろな専門の先生に会ってお話を聞いたりして、得た知識を基に講演会を頻繁に開いています。



禁煙外来のきっかけは、中高生の喫煙への危機感から

私は禁煙外来を続けています。中高生を貧困から守るために始めたのがきっかけです。高校生がたばこを吸って退学になると、社会では中卒として扱われ一生、安い賃金で働くこととなります。退学になった子どもたちを社会が切り捨てるのではなく、救おうと始めたのが中高生の禁煙外来でした。

現在は成人が対象ですが、止めないと倒れるかもしれないほど悪化しているのに、体の不調を絶対に言わない患者様がたくさんお見えになります。ですから、なぜ来たのか、なぜ止める気になったのかなど、理由を探ることから始まります。そこで肺がんが見つかることもあります。たばこを止められない方にはぜひ、禁煙外来の受診をお勧めします。

これからも患者様を最優先にした医療を続けていきます

血糖値が500mg/dLもあった患者様が、インシュリンも使わず、入院もせず、食事制限だけで3～4カ月後に正常値になったことがありました。今でもよくお会いしていますが、患者様が元気になれるのはとても嬉しいことです。

24時間、断らない医療を行うのが当院です。これからも、常に地域の皆様に寄り添った医療を目指しています。

プロフィール

さとう のぶ あき
佐藤 信昭

診療科：内科

経歴：ソウル中央大学 医学校卒業

専門医・認定医等

所属学会・資格：

●日本内科学会

●一般社団法人日本糖質制限医療推進協会
協会員

